

羅針盤

古典の日文化基金 『未来賞』受賞

九月三日（火）に京都
コンサートホールアンサ

令和6年9月27日
湯中通信
第7号
文責 酒井 重一

「令和六年度古典の日本文化基金賞」の受賞式が開催されました。

この古典の日本文化基金

貴校の伝統芸能祭典活動は、この辺を優先する教員減を目標に、2年の節目通り中学生の皆さんによる魔神舞祭後醍醐天皇御誕生日奉祝式を挙げました。東方組太鼓踊りと文化祭里中神社の大祭を披露するなど、生徒たちの地域の伝統や文化を継承する力が学年をさまたげた伝統を未来へ継承した、私たちは地域に学ぶ地域と共に、生きる力を養う貴校をめぐらし今後の活躍を祈念してここに「古典の日文化基金未来賞」をお贈りいたします。

表彰狀

古典の日文化基金未来賞

湯前町立湯前中学校

貴校の伝統芸能祭の活動は、この辺を愛する生徒会員、城目標による年の節目によって学生の皆が宝珠磨神楽・浅野路踊り東方組太鼓踊り・花祭り・里椿社の大祭を披露する「伝統」を継承した、私たちは地域に学ぶ地域と共に、「伝統」を未来へ継承した、私たちは地域に学ぶ地域と共に、「古典の日文化基金未未賞」をお贈りいたします。

卷之三

古典の日文化基金賞頭彰委員会
会長 村田 純

この授賞式には、学校代表として三年生の吉田楽々さんと中武獅温くんが参加しました。

【主催者の紹介文】
地域の伝統芸能継承活動として「球磨神楽」「東方組太鼓踊り」「浅鹿野棒踊り」を学習時間や夜間練習、夏休みを利用して各保存会から指導を受けて練習し、文化祭や地元の里宮神社の秋季大祭で披露している。中学生たちはこれらの活動を通じて学びを共有し、少子高齢化社会の中で、主体的に地域の伝統や文化を継承する大切さを学んでいる。

式を通して一番緊張した場面でした。

のが、全国的にも希少な取組であるとともに、生徒の郷土愛や、伝統を尊重する態度の育成に重要な役割を果たしていると高く評価いただいたことを大変誇りに思っています。

賞に恥じぬよう、各保護会の方々や保護者の皆様のご協力のもと、本校生徒及び職員で、持続可能な伝統芸能として継承していくことを強く感じた次第です。十一月九日の文化祭での披露を乞うご期待ください。

【10月の行事予定】

- 1日(火) … 子ども議会(3年生)
2日(水) … 小学校乗り入れ授業
3日(木) … 英検Ⅰ B A
4日(金) … 文化祭オリエンテーション
7日(月) … 読書週間(～18日)
8日(火) … 認知症サポート養成講座
9日(水) … 伝統芸能継承活動
10日(木) … 通知表配付
11日(金) … 郡市中体連駅伝大会、弁当の日
16日(水) … 合唱祭、生徒集会
17日(木) … 3年生実力テスト(～18日)
18日(金) … 伝統芸能自主練習
24日(木) … 文化祭練習⑤⑥(～31日)
25日(金) … 伝統芸能自主練習
29日(火) … 3年生共通テスト(～30日)
30日(水) … 専門委員会、ステージづくり
31日(木) … 心のアンケート